

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	太陽誘電(株)高崎GC	階数	地上6F
建設地	群馬県高崎市	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、第二種住居地域、法第22条区域	平均居住人員	640 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,500 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年5月 予定	評価の実施日	2025年5月30日
敷地面積	8,546 m ²	作成者	(株)石井アーキテクトパートナーズ
建築面積	5,127 m ²	確認日	2025年5月30日
延床面積	16,908 m ²	確認者	(株)石井アーキテクトパートナーズ



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 54% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 54%

④上記+ 54%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

LR のスコア = 4.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
働く環境づくりの整備とともに、都市や街区にとっても視覚的な開放性が提供できる設計とした。敷地や建物の設計条件に応じて快適で持続可能な職場環境が構築されるよう配慮した。		-
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F★★★★建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど空気質環境にも十分配慮した。	天井高を高くするなど心理性・快適性に配慮した。階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより空間にゆとりをもたせた。	自生種の採用、利用者が自然に親しめる施設の設置など生物環境の保全と創出に配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
クール&ヒートチューブ・ピットを採用し、建築物の環境負荷の低減に配慮した。	節水コマ、自動水栓、泡沫水栓や節水型便器を採用するなど水資源を保護している。	ライフサイクルCO ₂ 排出率を54%とするなど、地球温暖化に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される